

平成30年11月30日開催 第13回県政ランチミーティングに寄せられた ご意見への対応状況について

1 開催概要

- ・開催日 平成30年11月30日(金) 12:00～13:00
- ・会場 県庁3階 第3応接室
- ・参加グループ 「長野県は宇宙県」連絡協議会
- ・懇談内容 「長野県は宇宙県」の現状と今後の取り組みについて

2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

(1) 長野県の星空のPRについて

(ご意見の概要)

以前に知事とお話させていただいた際に、「星空の画像データがあったらよい」とのご提案をいただいている。本日はそのサンプルをお持ちした。県に提供するので、銀座NAGANOでもぜひ使ってもらいたい。

(知事の発言)

ありがたく使わせていただく。これをお土産にしたら結構人気が出ると思う。

画像を使用する際、一般の方にも分かりやすいように専門家の皆さんに解説してもらえるとよいかと思う。

(ご意見等に対する対応状況)

星空の画像データについては、銀座NAGANO 2階の観光インフォメーションコーナーにおいて、県の魅力発信の素材として活用させていただきます。デジタルサイネージでの紹介を調整中です。

【担当課：観光部 観光誘客課】

(2) 「長野県は宇宙県」連絡協議会の体制強化について

(ご意見の概要)

活動を広げていく中で、人手不足が課題となっている。今は50イベント程を事務局で運営しているが、これが仮に100イベントになると飽和してしまう。ホテルやペンションの他、町おこしとして星空に関するイベントを実施したいという相談はたくさんいただいているが、事務局のキャパシティーが足りないため、こちらからお声がけしたところとしかやり取りできていない。

県と協力して、「〇〇実行委員会」のような組織を立ち上げるとか、県の皆さんと一緒にやっていければ、新しい展望が開けるかもしれない。

(知事の発言)

連絡協議会の体制自体をどうしていきたいとお考えか。

また、今日の話はどの課が中心にまとめるのかという意識がないと、各課バラバラな対応になってしまう。

(ご意見等に対する対応状況)

「長野県は宇宙県」連絡協議会の体制については、他の協議会の情報を提供しつつ、協議会の皆様、県関係部局等で意見交換を行いながら、検討を進めてまいります。

【担当課：観光部 観光誘客課】

(3) 星空ガイドの養成について

(ご意見の概要)

星空のすばらしさを県内外の皆さんに広げていくためには「人材」が必要だが、現状では全然足りていない。我々の中で星空案内をできる者は多いが、案内のニーズはそれ以上にある。県内各地の子供たちに案内しようと思うと、案内人やボランティアが相当な人数いても対応できる数は限られてくる。

星空を見せるボランティアと、エンターテインメントとしての星空案内ができるガイドの養成が必要。学校で教えるようなしっかりした案内と、エンターテインメントとして魅せる案内との間にミスマッチが起きている。それぞれの数を増やさないといけないと思う。県にお願いしたいのは、星空案内人を養成する仕組みづくりへの協力。山形大学の柴田先生が始めた「星のソムリエ」の仕組みを取入れながら、長野県の特性をよく理解したガイドを養成したい。

(知事の発言)

「信州環境カレッジ」に、県の企画講座として取り入れられないのか。

(ご意見等に対する対応状況)

連絡協議会が構想する「星空案内人」を養成する仕組みづくりに対して、信州環境カレッジ事業を活用できないか、同協議会の皆さんと意見交換を行いながら、検討したいと考えております。

【担当課：環境部 環境政策課】

3 問合せ先

企画振興部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp